

教育ボランティア学生交流会



平成 29 年 6 月 21 日（水）に
教育ボランティア学生交流会が開催され、
「教育ボランティアに参加して出た課題」
をテーマにグループ協議を通して交流しま
した。

それぞれの受入先での活動内容や、
活動していく中で出てきた悩みを共有し、
他の活動先での経験をふまえながら
アドバイスをしました。



「児童・生徒と友達感覚で接してしまう」
「低学年や特別支援の子どもにはどのように接すればいいのか」
などの意見が出されました。
交流会には教育実習を経験した人もいたため、
そこで得た知識や経験を後輩に伝える場面が見られました。
教育実習を控えている 1.2 年生には貴重な時間となりました。



甲府市教育委員会 伊藤宏紀 指導主事をお招きし、
「教育ボランティアに期待すること」について講演をしていただき
ました。

グループ協議で出た悩み 1 つ 1 つに答えていただき、
学生だけでは気づけなかった視点から考えることができました。
「伝えたいこと(真意)を伝えるためには…」
「観察のステージは 3 つ」
「アイ・メッセージを使うと…」
などなど、子どもたちと接する上で必要なスキルについてお話し
していただきました。

〈 現代の教育現場に必要な人材 〉

- 心の回復力が高い
- 短時間で仲良くできる能力
- 相談しやすい存在であること
- 異なる年齢、価値観、集団と溶け込む能力

何個当てはまる
かな??